

近畿グループの20病院一覧



近畿グループ 臨床研修施設一覧

頁	都道府県	基幹施設名	臨床研修	専門研修（基本領域）																		
				内 科	小 児 科	皮 膚 科	精 神 科	外 科	産 婦 人 科	整 形 外 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科	脳 神 経 外 科	放 射 線 科	麻 酔 科	病 理	臨 床 検 査	救 急 科	形 成 外 科	リ ハ ビ リ	総 合 診 療 科
87	福井県	敦賀医療センター	協力型	▲				▲		▲												
88		あわら病院	協力施設	▲				▲														▲
89	滋賀県	東近江総合医療センター	基幹型	●	▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲	▲		▲	▲		▲
90		紫香楽病院	—		▲																	
91	京都府	京都医療センター	基幹型	●	▲	▲	▲	●	●	●	▲	▲	▲	▲	▲	●	▲		●	▲		
92		宇多野病院	協力型	▲																		
93		舞鶴医療センター	基幹型		▲		●							▲								
94		南京都病院	協力施設	▲	▲			▲							▲							
95	大阪府	大阪医療センター	基幹型	●	▲	●	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲	▲	▲	●
96		近畿中央呼吸器センター	協力型														▲					
97		大阪刀根山医療センター	協力型	▲				▲		●						●						
98		大阪南医療センター	基幹型	●	▲	▲		▲	▲	▲			▲	▲		▲	▲					
99	兵庫県	神戸医療センター	基幹型	●	▲	▲		▲	▲	▲	▲				▲	▲	▲					
100		姫路医療センター	基幹型	●				▲		▲			▲									
101		兵庫あおの病院	—	▲																		
102		兵庫中央病院	協力型	▲				▲		▲												
103	奈良県	奈良医療センター	協力型	▲										▲								
104		やまと精神医療センター	協力型				●															
105	和歌山県	南和歌山医療センター	基幹型	▲		▲		▲		▲				▲	▲	▲	▲		▲			
106		和歌山病院	協力型	▲	▲			▲														

専門研修・・・●：基幹施設 ※連携施設も含む ▲：連携施設



敦賀医療センター



病院長名	飯田 敦
住 所	〒914-0195 福井県敦賀市桜ヶ丘町33-1
電話番号	0770-25-1600
アクセス	JR 北陸線 敦賀駅より バス「国立病院」下車

病院概要

□ 診療科・医師数 2026年1月1日現在																
内 科	呼 吸	消 化	内 科	脳 内	外 科	呼 吸	消 化	心 外	脳 外	小 児	産 婦	整 外	眼	耳 鼻	皮 膚	放 射
2	0	0	0	0	6	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	1
泌 尿	リハ	ア レ	精 神	救 急	病 理	感 内	他									計
0	1	0	0	0	0	0	0									17

□ 病床数（医療法病床数） 2025年10月1日現在							
一般	一般うち重心	一般うち軽シス	結核	精神	感染症	療養	計
100	120						220

- 1日平均患者数 **外来** 172件 **入院** 149件 （2024年度実績）
- 年間救急受入数 **患者数** 1,408件 **救急車** 437件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 394件 **全身麻酔** 157件 **ダビンチ** 無
- 社 会 保 険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿 舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

研修体制

- 指導医数 7名 2026年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2024年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **臨床研修** ー **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	ー	457,380 円/月
2 年 次	ー	457,380 円/月
3 年 次	ー	457,380 円/月

研修概要

臨床研修

協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
・ 福井大学医学部附属病院

- 研修の領域
内科、外科、整形外科

- 研修の特徴
- ・ 患者に応じた低侵襲外科治療、専門医および指導医の充実
 - ・ 医療の質の向上：チーム医療の推進、集学的治療、最新のがん薬物療法
 - ・ 標準治療の実施：臨床研究および共同研修の推進、治験の推進

専門研修

- 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内 科	小 児	皮 膚	精 神	外 科	産 婦	整 外	眼	耳 鼻	泌 尿	脳 外	放 射	麻 酔	病 理	検 査	救 急	形 外	リ ハ	総 診
△				△		△												

- サブスペシャリティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消 化	循 回	呼 吸	血 液	内 代	神 経	腎 臓	膠 質	消 化	呼 吸	心 外	小 児	乳 外	放 射	放 治
				△				△			△			
ア レ	感 染	老 年	腫 瘍	内 外	肝 臓	内 視	内 分	糖 尿						
	△													

- その他特記事項

オン・ザ・ジョブ・トレーニングを通じて、専門医となるための知識や、診療技術を身に付けるよう、指導を行います。

- ・ 患者さんのための医療を実践する。
- ・ チーム医療の考え方をマスターする。
- ・ 地域医療に携わり重要性を理解する。

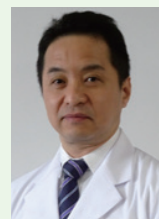
病院PR

当院は、がん診療、糖尿病診療、重症心身障害児（者）医療の政策医療を中心に、高齢者に多い運動器疾患、感染症治療等、地域に根差した診療を行っている病院です。がん診療については消化器がんを中心に、がんの手術、化学療法、緩和治療に取り組み、内視鏡治療、腹腔鏡手術などの低侵襲治療を行っています。地域の医師会との症例検討会や地域のも職種連携の勉強会、専門的なセミナーも開催されており、機構本部や近畿グループ主催の研修会にも参加できます。整形外科・リウマチ疾患に対する専門的治療・手術、各種内科疾患、小児疾患、重症心身障害児（者）医療にも取り組んでおり、将来の専門医取得にも、地域医療能力獲得にも活かせる病院です。

研修担当

- 院長 飯田 敦

当院は港町敦賀の名山・野坂山を望む高台に位置し、内科・外科・小児科・整形外科を中心とした急性期医療と共に、重症心身障害児（者）病棟を備えた複合型の病院です。今後全国でさらに増加する高齢患者に対する適切な治療選択も含めて、各診療科で専門的診療の経験を積むことができます。また近隣施設を含めた地域医療、在宅医療の経験を行います。交通の便利な敦賀で豊かな食を楽しみながら診療の腕を磨くことは貴重な経験になると思います。若手医師の研修を大歓迎します。



トピックス

以下は外科プログラムの週間スケジュール（例）です。

	月	火	水	木	金	土・日
8:30 ～ 9:00	モーニングカンファレンス（緊急、入院、経過報告）	術前カンファレンス	モーニングカンファレンス（緊急、入院、経過報告）	術前カンファレンス M&Mカンファレンス	モーニングカンファレンス（緊急、入院、経過報告）	
9:00 ～ 12:00	外来 内視鏡検査 放射線検査	外来 内視鏡検査 放射線検査	手術	外来 内視鏡検査 放射線検査	外来 内視鏡検査 放射線検査	
13:00 ～ 17:00	手術	内視鏡検査・治療 放射線検査	手術	内視鏡検査・治療 放射線検査 予定により：手術	内視鏡検査・治療 放射線検査 第2・4金曜日：手術	（適宜、関連学会 関連研究会 に出席）
17:00 ～ 18:00		医局勉強会		（年数回） CPC 外科勉強会	（第4金曜日 19:30～） 二州地区医師会 消化器勉強会	

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課 庶務班長
- 担当医師** 院長 飯田 敦
- T E L** 0770-25-1600
- F A X** 0770-25-7409
- E-mail** 400-TSURUGA@mail.hosp.go.jp





病院長名	見附 保彦
住 所	〒910-4272 福井県あわら市北湯238-1
電話番号	0776-79-1211
アクセス	芦原温泉駅より車で約8km、あわら湯のまち駅より車で約5km

病院概要

診療科・医師数																2026年1月1日現在					
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻	計
3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他								
0	0	0	0	0	0	0	0	3							9						

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計		
82	90						172		

□ 1日平均患者数	外来	28件	入院	158件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	331件	救急車	0件	ドクターヘリ	0件
□ 年間手術件数	総数	0件	全身麻酔	0件	ダビンチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿舎	有	院内保育所	無	病児保育室	無

研修体制

□ 指導医数	5名	2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況	0回（剖検数 0件）	(2024年度)
□ 学会・研修会への参加費用	支給有り（発表者のみ）	
□ 当 直	臨床研修 0回 / 月平均	専門研修 0回 / 月平均
□ 給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	—	457,380 円/月
2 年 次	—	457,380 円/月
3 年 次	—	457,380 円/月

研修概要

臨床研修

協力施設

- 基幹病院名
・ 福井大学医学部附属病院
- 研修の領域
長寿・障害者医療、地域医療（訪問診療）
- 研修の特徴
・ common disease 症例だけでなく政策医療としてのセーフティネット症例など多くの症例経験が可能。
・ 在宅だけでなく特別養護老人ホームへの訪問診療も行い地域医療を経験できる。
・ 医師及び検査技師からの指導により、超音波検査のスキルを身に付けられる。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
小	児	膚	神		婦	外		鼻		外		酔	理	査	急	外	ハ	診
△				△														△

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診	治
				糖			ウ							
	○	○					○	△						
ア	感	老	腫	内	肝	内	糖							
レ	染	年	内	外	臓	視	尿							
						鏡	病							

□ その他特記事項

超高齢社会が先行する過疎地域は日本の在宅フロンティアです。当院では平成28年より「Hospital in the Home, Home in the Hospital（在宅に入院のような安心を、入院に在宅のようなやすらぎを）」を標語として掲げ、ADL が低下した難病・心不全・がん等患者が住み慣れた地域で最後まで安心して生活できることを提供価値とする集学的ホームケアサービスを実施しています。医師として医学的アプローチ、社会的アプローチを如何に上手に組み合わせて活用するかが基本的な研修課題です。

院長 見附 保彦

病院PR

当院は内科全般、小児科を対象とした診療体制をとり、特に障害者、長寿、血液・免疫においては専門性を発揮した医療を展開しています。障害者医療・長寿医療に関しては、重症心身障害児（者）病床90床の他、障害者病床68床、地域ケア包括病床14床を有し、高齢者を総合的に診療して、慢性疾患に合併する肺炎や心不全、血管障害といった急性の病態を治療する体制を整えています。それぞれの医師が各領域の専門医や指導医に認定されており、下記のような研修施設認定を受けています。そのうえで、訪問診療などの在宅支援事業の運営、地域ネットワークを活用した地域完結型医療に力を入れています。

■ 専門医資格関連情報（2025年10月1日現在）

日本内科学会認定教育関連施設
日本血液学会専門研修教育施設
日本循環器学会認定研修関連施設
日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
日本病院総合診療医学会研修認定施設



研修担当

□ 血液・腫瘍内科医長 大槻 希美

当院付近一帯は、越前加賀海岸国定公園に指定されており、閑静な環境にあります。美味しい食べ物もたくさんあります。自然と親しみながら、研修に励んでいただきたいと思います。



○研修において特に力を入れている領域について

1. 医療過疎地診療所としての在宅医療
在宅患者の様々な合併症へのアプローチ、ハンディエコー機器等を用いた在宅検査
2. ポリファーマシーの改善
医師、薬剤師および院内外での多職種による医療の質・安全性の向上
3. 高齢者終末期の意思決定支援
「食べられなくなった」ときの方針や、その他の治療選択する際の意思決定支援
4. がん終末期治療に関する意思決定支援、療養・緩和・ケアに関する支援療養の場を決められないなど、がん終末期症例におけるご本人、ご家族に対しての意思決定支援
5. 居住系施設での在宅医療
特別養護老人ホームにおける人生会議へのアプローチ、入院適応について

お申込み・お問い合わせ

照会窓口	事務部 庶務班長 星 大輔
担当医師	血液・腫瘍内科医長 大槻 希美
T E L	0776-79-1211
F A X	0776-79-1249
E-mail	401-Syomu@mail.hosp.go.jp





東近江総合医療センター



病院長名	谷 眞至
住 所	〒527-8505 滋賀県東近江市五智町255
電話番号	0748-22-3030
アクセス	近江鉄道「八日市駅」近江鉄道バス「東近江総合医療センター」「五智前」下車。

病院概要

診療科・医師数															2026年1月1日現在				
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻
4	2	6	4	2	6	5	0	0	1	2	4	3	1	2	2	1	4		
泌	リ	ハ	ア	精	救	病	理	感	他					計					
2	0	0	0	1	0	0	2							54					

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計	
304			16				320	

- 1日平均患者数 外来 458件 入院 201件 (2024年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 4,517件 救急車 1,612件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 1,576件 全身麻酔 798件 ダビンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 33名 2026年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 1回（剖検数 3件） (2024年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 臨床研修 4回 / 月平均 専門研修 4回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	411,000 円/月	640,000 円/月
2 年 次	421,000 円/月	660,000 円/月
3 年 次	—	680,000 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・内科系全ての専門医と全研修医が毎朝集まるカンファレンス
 - ・common disease 診療のレベルアップ
 - ・近畿随一を誇るスキルスラボ
- 研修終了後の進路
- 当院での採用、滋賀医科大学への推薦、国立病院機構病院への推薦
- 研修医の出身大学
- 滋賀医科大学、近畿大学、東海大学、島根大学、産業医科大学
- 募集人数 4名
- 試験日程 例年8月頃
- 選考方法 面接方式

CHECK!



専門研修

- 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
小	児	膚	神	婦	外	外	鼻	鼻	尿	外	射	酔	理	査	急	外	ハ	診
○	△	△		△	△	△	△	△	△		△	△	△		△	△		△

- サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診	治
△	△	△		△	△			△	△					
ア	感	老	腫	内	肝	内	分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	泌	尿						
								△						

CHECK!



- その他特記事項

○宿舎有。（Wifi、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、炊飯器、電子レンジ、照明、カーテン既設。駐車場有。1ヶ月約税1万円。※家賃4,500円 / 自治会費800円 / Wifi1,500円 / 駐車場代3,300円 / 光熱費別途。）

○院内研修医を各研修医に1部屋ずつ割り当てられます。

○通勤手当、特殊勤務手当、超過勤務手当、宿日直手当等を支給。

○年次休暇（有給）、特別休暇（有給。産前・産後休暇、忌引等）※その他、病気休暇あり（有給）

病院PR

2013年4月に竣工した病棟には、1階に放射線部門を移設しリニアック、64列CT、1.5テスラMRI、IVR-CT、X線テレビ装置、マンモグラフィーを更新し、2階は5室の手術室と中央材料室、また200人以上が収容できる会議室を設け、滋賀医科大学とテレビ会議式のCPCも開催しています。3階～7階は病室で、廊下・各室とも明るく広々とした環境となっています。医局には、シャワー、ベッド、机、24時間冷暖房を備えた新しい個室を17室設置し、全ての研修医に割り当てます。また、スキルスラボを有し、超音波診断・内視鏡操作・IVR手技・心音呼吸音聴診など多くのシミュレーターを備え、研修することが可能です。

臨床研修医の声

- 研修医 濱田 祐輔

当院の特色としては、内科系医師が毎朝行なっている朝カンファレンスがあり、多くの症例を通して様々な知識を得られます。また、手技を学べる模型、機材等の揃うスキルスラボがあり、多彩な手技を身につけることができます。

また、休日や給与面においても充実しており、落ち着いて研修することが可能です。是非一度当院の見学をして、当院での臨床研修をご検討下さい。



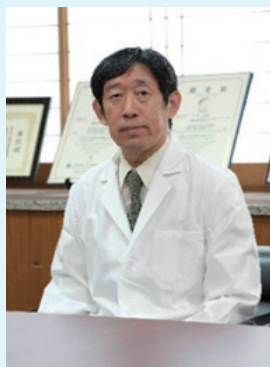
研修担当より

- 内科診療部長 杉本 俊郎

当院の特徴の一つ目は、内科系全ての専門医と全研修医が毎朝集まるカンファレンスです。各診療科のカンファと異なり、全ての医師が知っておくべき重要な疾患や薬物副作用の情報を共有を行い、またcommon disease診療のレベルアップにも役立っています。2年間のカンファレンスを通して総合診療医を目指す医師はもちろんのこと、専門医を目指す医師もすそ野を広げる研修ができることを目標としています。



トピックス



当院は東近江市立2病院との集約化・再編により、2013年4月に地域中核病院としての役割を担うこととなり、救急医療、小児・産科医療を含めた急性期医療、結核・新興感染症などを含めた政策医療など幅広く地域医療を推進しています。また、滋賀医科大学教育研究拠点として寄付講座（総合内科学講座、総合外科学講座）が設置されており、地域医療への対応能力と専門性を有した優れた医療人を育成する使命があり、医療技術習得のための各種シミュレーターを備えたスキルスラボを活用しながら、学生・研修医教育を行っています。

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 管理課 庶務係長
- 担当医師 内科診療部長 杉本 俊郎
- T E L 0748-22-3030
- F A X 0748-23-3383
- E-mail 402-higashiomikensyu@mail.hosp.go.jp





紫香楽病院



病院長名	真田 充
住 所	〒529-1803 滋賀県甲賀市信楽町牧97
電話番号	0748-83-0101
アクセス	信楽高原鉄道 紫香楽宮跡駅下車 徒歩3分／新名神 信楽 IC 車で1分

病院概要

□ 診療科・医師数															2026年1月1日現在
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳鼻皮膚放麻
1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0 0 0 0 0
泌	リ	ハ	ア	精	救	病	感	他						計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0						10	

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計	
77	103						180	

- 1日平均患者数 外来 38件 入院 150件 （2024年度実績）
□ 年間救急受入数 患者数 136件 救急車 4件 ドクターヘリ 0件
□ 年間手術件数 総数 3件 全身麻酔 0件 ダビンチ 無
□ 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
□ 福利厚生施設 宿舎 無 院内保育所 無 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 2名 2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2024年度）
□ 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
□ 当 直 臨床研修 0回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
□ 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	—	554,700 円/月
2 年 次	—	570,800 円/月
3 年 次	—	586,600 円/月

研修概要

専門研修

- 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
	児	膚	神		婦	外		鼻		外		酔	理	査	急	外	ハ	診
	△																	

- サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診	治
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
							泌	病						

トピックス

当院は琵琶湖畔の天津市から南東28km、標高275mの丘陵信楽盆地にあり、自然環境は極めて良く、慢性疾患患者の療養には最適の位置にあります。当院は、伝統産業として信楽焼が有名で日本六古窯の一つでわが国最古の産地で、古くは茶壺、茶器、火鉢等を主としていましたが、現在は植木鉢、食器用陶器、装飾冬季を生産し、特にタヌキの焼き物は有名です。また、製茶も京都宇治茶に匹敵する上質の朝宮茶が生産されています。元々アクセスが悪い立地ではありましたが、2023年3月に滋賀県道16号（大津信楽線）が全面改装されたことにより大津市からのアクセスが飛躍的に改善し、利便性に優れた病院となっています。医療だけではなく、当院周囲の素晴らしい環境にも触れていただきたいと思います。

病院PR

当院は、重症心身障害児（者）医療、神経難病医療、及びそれらを支える一般医療（地域医療を含めて）を診療の主体としております。重症心身障害児（者）医療におきましては、国立病院機構における政策医療ネットワークの一員として活躍し、県内外から患者様を受け入れ、特色ある医療・療育を展開しております。神経難病医療におきましては、入院を必要とする多くの患者様を受け入れ、診療・研究に日々努力しております。また他の国立病院機構の医療機関とともに全国的なネットワークに参画するとともに、県下におきましても、難病医療ネットワーク協議会等において重要な役割を果たしております。

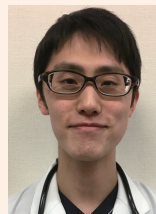
- 専門医資格関連情報（2026年1月1日現在）
小児科専門医研修施設（連携）



研修担当

- 診療部長 森宗 孝夫

当院では、一般外来業務と、入院業務として重度心身障害児（者）、ALSやパーキンソン病などの神経難病を中心とした医学的管理やリハビリテーション、療育活動を行なっています。養護学校が併設されていることから小児期の重症心身障害児も入院されており、教育との連携も当院の特色の一つです。疾患の治癒、生命の維持を目指す急性期医療とは異なり、患者さんの身体的負担を軽減させる、生活の質を高める、豊かな生活を送るために必要なものは何かを慢性期医療から学うことができます。このように当院で福祉の視点を勉強できることは特に医師にとってこれからの医療に活かすことのできる貴重な経験を積むことができると考えます。特に慢性期医療の担い手は不足しているのが現状です。ぜひ当院に興味を持っていただけたら幸いです。



お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部 管理課 庶務班長
担当医師 診療部長 森宗 孝夫
TEL 0748-83-0101
FAX 0748-83-1262
E-mail 403-shigaraki@mail.hosp.go.jp





京都医療センター



病院長名	川端 浩
住 所	〒612-8555 京都府京都市伏見区深草向畑町1-1
電話番号	075-641-9161
アクセス	京阪電鉄「藤森」駅下車徒歩10分、JR 奈良線「JR 藤森」駅下車徒歩15分

病院概要

診療科・医師数																	2026年1月1日現在
内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	心	外	脳	小	産	整	外	眼
39	6	11	11	5	5	4	10	4	6	7	9	7	3	7	3	11	13
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	他										計
5	0	0	3	14	2	0	0										185

病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計	
600							600	

- 1日平均患者数** 外来 1,027件 入院 425件 (2024年度実績)
年間救急受入数 患者数 9,718件 救急車 5,345件 ドクターヘリ 0件
年間手術件数 総数 5,938件 全身麻酔 3,750件 ダビンチ 有
社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 有

研修体制

- 指導医数** 81名 2026年1月1日現在
臨床病理検討会（CPC）の実施状況 2回（剖検数 5件） (2024年度)
学会・研究会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
当 直 臨床研修 5回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	320,000 円/月	420,000 円/月
2 年 次	320,000 円/月	420,000 円/月
3 年 次	—	420,000 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴**
 - 診療科がそろっていて症例が豊富、各診療科の垣根が低く気軽にコンサルテーションできます
 - 救命救急センターの ER 担当で1～3次救急を幅広く経験できます
 - 必修診療科17か月、選択科7か月のスーパーローテーションで研修を行います

- 研修終了後の進路** 当院専攻医：他院専攻医
研修医の出身大学 京都大学・京都府立医科大学・関西医科大学・奈良県立医科大学・広島大学・熊本大学・九州大学

- 募集人数** 9名
試験日程 2026年8月予定
選考方法 マッチング（書類・筆記・小論文・面接）

CHECK!



専門研修

- 基本領域**（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	耳	脳	麻	病	検	救	形	リ	総
○	△	△	△	○	○	○	△	△	△	△	△	○	△		

- サブスペシャルティ領域**（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
○	○	○					○	○					○	○

ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿
○				○	○	○	○	○

CHECK!



- その他特記事項**



病院PR

当院は40診療科標榜の高度総合医療施設です。また、国から内分泌・代謝疾患の高度専門医療施設（準ナショナルセンター）、成育医療の基幹医療施設、がん・循環器・感覚器・腎疾患の専門医療施設に指定されており、エイズ診療、国際医療協力の機能も付与されています。また京都府に4施設しかない三次救急医療施設の指定を受けており、地域がん診療連携拠点病院でもあります。高度先進医療を実施していくとともに、その基礎となる臨床研究の実施、質の高い医療を提供できる医療従事者の育成、与えられた政策医療分野に関する情報の発信など当院に与えられた使命を引き続き果たしていきます。また今後、地域の診療所・病院との連携を強化し、地域医療の発展に貢献していくため地域医療連携室の充実を図っております。

臨床研修ローテーション例

※外来研修は内科ローテで行う ※麻酔科救命科は4か月セットでローテする

例1	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	内科	麻酔科	救命救急科	外科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科
2 年次	小児科・産科婦人科	地域医療	精神科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科

ローテーション例2：個々によりローテ順は変わる

例2	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	内科	外科	麻酔科	救命救急科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科
2 年次	選択科	地域医療	精神科	選択科	小児科・産科婦人科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科

臨床研修医の声

□ 研修医 岡田 裕太

京都医療センターはローテ科が充実しており、かつ自由選択枠も多いため色々な人のニーズに合わせたローテが出来るのが研修医にとって良いところだと思います。また、当直回数は他の病院に比べるとやや多いと思いますが、基本的には walk in、救急車をファーストタッチでき、しっかりとフィードバックできる環境なのでとても勉強になります。他、詳しい話も聞けると思うので是非見学に来てみて下さい！



専攻医の声

□ 専攻医 藤本 直輝

私は呼吸器内科で専攻医一年目として勤務しております。当科ではプライマリーな疾患から専門性の高い疾患まで幅広い診療を経験できる環境が整っており、臨床の最前線でスキルを磨くことができます。また、学会発表や論文執筆などの学術活動にも積極的に取り組んでおり、診療だけではなく研究活動の面でも成長できる機会が豊富です。指導医の先生方は教育熱心で、日常診療において困ったことがあればすぐに相談できる環境にあります。専攻医二年目には外部の病院で一年間勤務する機会があり、異なる環境でさらに経験を積むことができます。多様な症例を経験しながら、日々充実した毎日を送っております。

研修担当より

□ 教育研修部長 小山 弘

総合病院として各科専門医を要しつつ、600床と各医師、コメディカルとのコミュニケーションが円滑に行える適正な規模の病院です。また、地域の基幹病院として common disease から比較的古いものまで多様な疾患を豊富に経験できます。これらの特徴をいかしながら、一人でも多くの患者を受け持ち、医療とプライマリ・ケア全般の基礎を身につけ、その上に各自の専門性を身につける、という積極的な研修を希望している諸君を待っています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 教育研修部 研修事務担当

担当医師 教育研修部長 小山 弘

T E L 075-641-9161

F A X 075-643-4325

E-mail 404-kensyu-jimu@mail.hosp.go.jp



A wide-angle photograph of a modern school building with a large green lawn in the foreground. The building has a light-colored facade and a dark roof. The sky is blue with some clouds.



舞鶴医療センター



病院長名	藤 信明
住 所	〒625-8502 京都府舞鶴市字行永2410
電話番号	0773-62-2680
アクセス	JR舞鶴線東舞鶴駅下車 京都交通バス 東西循環線(右回り)西舞鶴行「舞鶴医療センター前」下車

病院概要

診療科・医師数														2026年1月1日現在				
内	呼	消	内	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻
1	1	2	2	5	2	0	0	0	4	7	2	0	1	2	1	0	3	
泌	リ	ハ	ア	精	救	急	病	理	感	他				計				
1	0	0	9	0	0	0	0	0					43					

□ 病床数(医療法病床数)								2025年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計		
279				120			399		

□ 1日平均患者数	外来	323件	入院	214件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	4,673件	救急車	1,785件	ドクターヘリ	0件
□ 年間手術件数	総数	730件	全身麻酔	508件	タビチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿舎	有	院内保育所	有	病児保育室	無

研修体制

□ 指導医数	10名	2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会(CPC)の実施状況	1回(剖検数 0件)	(2024年度)
□ 学会・研修会への参加費用	支給有り(発表者のみ)	
□ 当 直	臨床研修 4回/月平均 専門研修 4回/月平均	
□ 給与(目安)	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	541,632 円/月	591,384 円/月
2 年 次	541,632 円/月	612,728 円/月
3 年 次	-	633,376 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

□ 研修の特徴	・プライマリケアを中心に多くの症例を経験できる ・自由度の高いプログラム
□ 研修終了後の進路	大学医局、大学院、一般病院、美容形成外科、等
□ 研修医の出身大学	京都府立医科大学、兵庫県立医科大学、徳島大学、宮崎大学、等
□ 募集人数	2名
□ 試験日程	例年8月下旬～9月上旬頃
□ 選考方法	面接



専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
	小	膚	神	婦	外	外	鼻	鼻	泌	外	放	酔	理	査	急	外	ハ	診
	△		○							△								

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	質	外	外	外	外	外	診	治
	△				○			○						
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

□ その他特記事項

■宿舎(ワンルーム・ユニットバス・月4,800円・Wi-Fi無料・光熱費別)



病院PR

当院は一般の急性期医療を行う総合病院としての機能の他に、精神疾患・周産期・小児疾患に大きな強みを持っています。脳神経系では、脳神経内科と脳神経外科で stroke care unit (SCU) 6床を運営し、年間450例を超える急性期脳血管障害患者が受診されます。精神科は京都府北部の基幹病院として120床の入院病床を持つ府内有数の精神科病棟であり、また精神科救急医療も担っており極めて多岐にわたる精神科疾患の診療をしています。周産期医療では小児科は6床の NICU を有し、京都府の周産期サブセンターとして機能し京都府北部のみならず福井県嶺南地方までもカバーする周産期の拠点となっています。これらの診療科ではそれぞれ tPA 治療・血栓回収治療、電気けいれん療法、新生児仮死に対する脳低温療法などの最先端治療法が行われています。

臨床研修医の声

□ 研修医

一般の急性期医療を行う総合病院なので、ほとんどの診療科が揃っています。研修医が各年2名で少人数なので、経験できる症例も多く、指導医の先生方にも聞きやすい環境です。研修プログラムでは、2年目のプログラムの大部分を自分の意志で自由に研修科を設定できることが大きな魅力です。多くの科を回って、様々な症例を経験することも、自分の興味のある科や関連する科に集中することも可能です。卒業後の進路も、医局などに縛られず自由に選択することも魅力です。

専攻医の声

□ 専攻医

その分 PR と研修担当の分量を増やしています。

研修担当より

□ 臨床研究部長 松岡 照之

臨床研修は医師としても社会人としても第一歩です。疾患の診断・治療に関する知識・技術の習得は言うまでもなく、1人の人間として患者さんと向き合うことのできる人間性の確立を目指しています。当院はいくつかの専門性の高い分野を包含しつつ、総合病院でもあるという特色とともに、地域に密着し、患者さんと顔の見える関係性を築いてきた歴史があり、細切れのローテーションではないことも相まって、各診療科での common disease から希少・難治性疾患まで幅広く経験し、なおかつ患者さんから学ぶ多くのこともきっと経験できると思います。またプログラムは比較的自由度が高く、個々人の希望や研修の進捗状況に応じて研修を進めています。



トピックス



お申込み・お問い合わせ

照会窓口	管理課 庶務係長
担当医師	臨床研究部長 松岡 照之
T E L	0773-62-2680
F A X	0773-63-5332
E-mail	406-maizuru-mc@mail.hosp.go.jp





南京都病院



病院長名	徳永 修
住 所	〒610-0113 京都府城陽市中芦原11
電話番号	0774-52-0065
アクセス	近鉄新田辺駅・JR 京田辺駅より京都京阪バス「南京都病院」下車

病院概要

診療科・医師数																	2026年1月1日現在
内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	心	外	脳	小	産	整	眼	計
1	10	1	2	7	2	2	0	0	0	0	0	9	0	1	0	0	46
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	他										
0	0	0	1	0	0	0	2										

病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち節シ	結核	精神	感染症	療養	計	
179	120		35				334	

□ 1日平均患者数	外来	140件	入院	258件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	273件	救急車	81件	ドクターヘリ	0件
□ 年間手術件数	総数	65件	全身麻酔	47件	ダビンチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿舎	有	院内保育所	無	病児保育室	無

研修体制

指導医数	3名	2026年1月1日現在
臨床病理検討会（CPC）の実施状況	0回（剖検数 0件）	(2024年度)
学会・研修会への参加費用	支給有り（発表者のみ）	
当 直	臨床研修 0回 / 月平均	専門研修 2回 / 月平均
給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	—	500,000 円/月
2 年 次	—	500,000 円/月
3 年 次	—	500,000 円/月

研修概要

専門研修

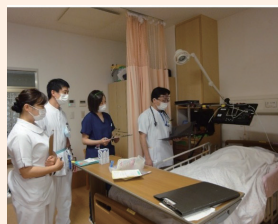
□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
小	児	膚	神	婦	外	外	鼻	鼻	外	外	射	酔	理	査	急	外	ハ	診
△	△			△							△							

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診	治
					○				△				○	
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

トピックス



2022年に院内に「呼吸ケアセンター」を設立し、医師（呼吸器内科、脳神経内科、小児科）、看護師、リハビリスタッフ（PT、OT、ST）、臨床工学技士、さらに栄養士がチームとなって、様々な病態に対する呼吸管理に取り組んでいます。COPDや間質性肺疾患、気管支拡張症などの呼吸器疾患にとどまらず、ALSや筋ジストロフィーなどの神経筋疾患、そして重症心身障害に伴う慢性的な呼吸障害も対象としています。個々の症例を細やかに評価し、効果的で、かつ、持続して適用することが可能な呼吸管理方法の導入を目指しています。呼吸管理のノウハウを学びたい医師や看護師の受け入れも行っております。興味のある方はお気軽にご連絡ください。



病院PR

障害者病床240床、一般病床40床、結核病床20床で運用しており、重心130例、結核・呼吸器外科を含む呼吸器疾患90例、神経内科40例の患者さんが入院されています。小規模の病院ですが、臨床研究部があり、慢性呼吸不全の呼吸管理を中心に積極的な臨床研究を行っています。

■専門医資格関連情報（2026年1月1日現在）

日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本神経学会教育施設、日本認知症学会教育施設、呼吸器外科専門医合同委員会専門研修連携施設、日本呼吸器学会認定施設、日本老年医学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設（関連施設）、胸部外科教育施設協議会修練施設（呼吸器外科）、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本医学放射線学会画像診断管理認証施設、日本神経病理学会認定施設、日本臨床神経生理学会認定施設



研修担当

□ 副院長 山本 兼司

当院では、小児科、脳神経内科、呼吸器内科、呼吸器外科の一般的な疾患だけでなく、重度心身障害児（者）を対象とした医療的管理・生活支援、パーキンソン病関連疾患やALS等の神経難病を対象とした医療的管理・リハビリテーション、在宅酸素療法やNPPVを要する慢性呼吸不全への対応、結核診療といった多様な慢性期医療を研修できます。正確な診断に基づいた治療、病状コントロール、QOL向上、合併症予防や多職種との連携によるケアを通じて、患者さんを守る医療を実践できるようにすることを目標としています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口	事務部 管理課
担当医師	副院長 山本 兼司
T E L	0774-52-0065
F A X	0774-55-2765
E-mail	yamamoto.kenji.gt@mail.hosp.go.jp





大阪医療センター



病院長名	松村 泰志
住 所	〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14
電話番号	06-6942-1331
アクセス	大阪メトロ谷町線「谷町四丁目駅」で下車、11番出口すぐ

病院概要

□ 診療科・医師数

2026年1月1日現在

内	呼	消	内	脳	糖	腎	感	血	血	外	心	脳	小	産	整	眼	耳
0	5	13	23	8	8	8	7	6	2	20	6	13	3	8	13	10	4
皮膚	形成	放	麻	泌	リ	口	腔	救	急	総	診	検	査	緩	和	計	
5	3	11	19	5	1	6	3	11	4	5	2					232	

□ 病床数（医療法病床数）

2025年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
605							605

- 1日平均患者数 外来 984件 入院 460件 （2024年度実績）
 □ 年間救急受入数 患者数 10,564件 救急車 6,595件 ドクターヘリ 0件
 □ 年間手術件数 総数 6,513件 全身麻酔 2,956件 ダビンチ 有
 □ 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
 □ 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 有

研修体制

- 指導医数 97名 2026年1月1日現在
 □ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 9回（剖検数 9件） （2024年度）
 □ 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
 □ 当 直 臨床研修 4回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
 □ 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	338,615 円/月	401,070 円/月
2 年 次	338,615 円/月	423,935 円/月
3 年 次	—	437,690 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
 ・ 特化された専門科からなる総合病院で、専門的教育も受けられる
 ・ 二次救急を担当し、プライマリケア能力を高められる
 ・ 優秀な同期と研修を受けられる
- 研修終了後の進路
 当院、大学病院 他
- 研修医の出身大学
 大阪大学、金沢大学、滋賀医科大学、和歌山県立医科大学 他
- 募集人数
 12名
- 試験日程
 2026年8月1日（土）
- 選考方法
 面接・筆記試験（予定）



専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	耳	脳	麻	病	検	救	形	リ	総
○	△	○	△	○	△	△	△	△	△	△		△	△	△	○

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△		○	○	○
ア	感	老	腫	内	肝	内	糖							
レ	染	年	内	外	臓	視	尿							
	○		△		○	○	○							



□ その他特記事項

令和8年4月より広域連携医師多数数の基幹型病院（連携元病院）に採用された研修医が、医師多数数における研修を中心とすつ、医師少数数等の臨床研修病院（連携先病院）においても一定期間研修するプログラム（広域連携型プログラム）が開始されます。

大阪医療センターでは国立病院機構の施設である「信州上田医療センター」と連携をします。2年目の4月～10月、春から秋にかけて信州で研修をします。8月に予定される大阪医療センターの採用試験を受験することで、大阪医療センターでの単独研修、信州上田医療センターとの連携プログラムのいずれかまたは両方にマッチング登録できます。

病院PR

当センターは国が提供する「政策医療」を担う医療機関です。特に三大疾患である、がん・心臓病・脳卒中をはじめ、エイズやC型肝炎などの感染症や高度救命救急医療・災害診療も含む幅広い領域の疾患を取り扱っています。将来、専門医となるための基礎をしっかりと身につけたい初期・後期臨床研修医の皆さんには、格好の研修の場を提供できると考えています。モットーは、「正しく、品よく、心をこめて」。言い換えれば、「論理（ロゴス）、倫理（エトス）、情熱（パトス）三位一体の医療」です。皆さんには、知識・技術を磨くことはもちろん、ヒューマンズを重んじ、熱意が患者さんに伝わるような医師を目指して欲しいと願っています。

臨床研修医の声

□ 研修医 清水 多聞

指導医やレジデントの先生方は非常に熱心で、日々の診療の中で実践的な内容を丁寧に指導していただきました。良い意味で「教えたがり」な先生が多く、疑問に思ったことを気軽に相談できる環境でした。症例数が豊富で、各診療科に強みとなるような専門分野があるため、非常に勉強になりました。また、同期の人数も多く、志望診療科の異なる仲間と症例について議論することで、理解を深めることができ、非常に良い研修医生活であったと実感しています。



専攻医の声

□ 専攻医 藤平 和秀

当院は地域からの紹介患者さまや救急搬送を原則断らず受け入れており、フレイルから Rare disease まで幅広い症例を経験できます。また、指導医との距離が近く、日々の疑問をすぐに相談できる環境が整っています。手技の機会も多く、主体的に診療に関わることで臨床能力を鍛えられます。忙しい中でも、指導医のバックアップのもと安心して挑戦と成長ができる病院です。



研修担当より

□ 職員研修部長 東 将浩

当院の臨床研修は、麻酔科研修を必須とし、全員が気管挿管技術を習得できるよう計画している点が特色です。二次救急の当直や三次救急研修を通じ、全員がプライマリケア能力を身につけられる環境を整えています。また専攻医として、屋根瓦方式の臨床研修医教育に参加し、実地診療訓練を通して知識・技術のみならず、患者や家族の痛みを理解し、真摯に診療へ向き合う医師の育成を目指しています。



トピックス



当院の質の高い研修が認められ、2019年8月からNPO 法人卒業臨床研修評価機構（略称 JCEP）から認定を受けています。

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 職員研修部
 担当医師 職員研修部長 東 将浩
 TEL 06-6942-1331
 FAX 06-6943-6467
 E-mail 408-kshokuin@mail.hosp.go.jp





大阪刀根山医療センター



病院長名	望月 秀樹
住 所	〒560-8552 大阪府豊中市刀根山5-1-1
電話番号	06-6853-2001
アクセス	阪急宝塚線・大阪モノレール「蛍池」駅下車徒歩5分

病院概要

□ 診療科・医師数																	2026年1月1日現在
内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	13	0	0	15	0	5	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	1	0	0	0	1	0	2										45

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち軽シス	結核	精神	感染症	療養	計	
294		106					400	

- 1日平均患者数 外来 221件 入院 289件 （2024年度実績）
□ 年間救急受入数 患者数 527件 救急車 393件 ドクターヘリ 0件
□ 年間手術件数 総数 387件 全身麻酔 369件 ダビンチ 無
□ 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
□ 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 18名 2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 5回（剖検数 8件）（2024年度）
□ 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
□ 当 直 臨床研修 3回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
□ 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	320,000 円/月	400,000 円/月
2 年 次	—	420,000 円/月
3 年 次	—	—

研修概要

臨床研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

①大阪大学医学部附属病院

□ 研修の領域

呼吸器内科、呼吸器腫瘍内科、呼吸器外科、脳神経内科、麻酔科

□ 研修の特徴

上記①の協力型臨床研究指定病院として、臨床研修1年目に12カ月または9カ月の研修を行う。

【基幹病院①】内科：6カ月、外科：1カ月、麻酔科：2カ月、救急（RICU）：3カ月 計12カ月

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△				△		○						○						

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	嚥下	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		○			○		○		△					
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
△														

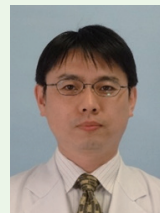
病院PR

当院は肺がん・慢性呼吸不全等の呼吸器疾患、そして、パーキンソン病、ALS、筋ジストロフィー等の神経・筋疾患、および、整形外科、リウマチ等の骨・運動器疾患の専門医療施設として、多職種によるチーム医療に積極的に取り組んでいます。また、2023年1月に肺がんセンターを開設し、北摂の肺がん診療の拠点として肺がん診療のさらなる向上・推進に取り組んでいます。

研修担当

□ 統括診療部長 森 雅秀

当院は呼吸器内科・外科、脳神経内科、整形外科に特化した専門施設で、研修については大阪大学の協力型臨床研修指定病院として、呼吸器疾患、脳神経疾患を中心とした研修が可能です。当院のモットーは「病気の初めから終わりまでトータルに診る」ことで、最初の診断から進行期、終末期に至るまで、全てのステージに十分に対処できる能力を身につけるためのプログラムを作成しています。技術・手技の習得だけでなく、エビデンスに基づく、患者さん本位の全人的医療を実践できるようになることも目標です。また、1年目から臨床研究に参加することも可能です。



トピックス

＜先輩からの声＞

当院は、肺がん、非腫瘍性呼吸器疾患まで、近隣の医療機関から多数紹介を受けて症例が豊富であり、呼吸器疾患の診断からターミナルまでのすべての段階の研修ができます。また、がん化学療法や COPD、抗酸菌症などの臨床試験にも積極的に取り組んでおり最新の医療に触れることが可能です。

慢性変性疾患を中心とした脳神経内科分野では府内随一であり、電気生理や筋生検も数多く行っているため、さまざまなスキルを身につけることが可能であり、充実した研修生活を送ることができます。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部 管理課 給与係長

担当医師 統括診療部長 森 雅秀

T E L 06-6853-2001（代表）

F A X 06-6853-3127

E-mail 410-kanri@mail.hosp.go.jp





大阪南医療センター



病院長名	小田 剛紀
住 所	〒586-8521 大阪府河内長野市木戸東町2-1
電話番号	0721-53-5761
アクセス	(最寄駅) 南海高野線 千代田駅、近鉄長野線 汐ノ宮駅

病院概要

□ 診療科・医師数

2026年1月1日現在

免内	循内	脳内	消内	内分	血内	呼内	腫内	腎内	緩和	消外	呼外	乳外	整外	心外	脳外	泌	産婦
8	9	5	9	4	3	5	4	6	1	8	2	3	12	2	4	4	5
小児	皮膚	放	麻	救急	病理	歯科	その他						計				
2	2	7	4	1	1	1	10						122				

□ 病床数（医療法病床数）

2025年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
384							384

- 1日平均患者数 外来 783件 入院 292件 (2024年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 5,174件 救急車 3,312件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 2,261件 全身麻酔 1,862件 ダビンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿 舎 有 院内保育所 有 病児保育室 有

研修体制

□ 指導医数 47名

2026年1月1日現在

□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 6回（剖検数 6件） (2024年度)

□ 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）

□ 当 直 臨床研修 4回 / 月平均 専門研修 4回 / 月平均

□ 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	398,700 円/月	447,200 円/月
2 年 次	398,700 円/月	478,780 円/月
3 年 次	—	501,340 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

□ 研修の特徴

- ・内科（フルコース）研修：4名
- ・1年次：内科フルコース（10か月）、救急科（2か月）
- ・2年次：必須：外科、麻酔科、産婦人科、小児科、精神科（院外）・地域（院外） 自由選択：4か月

□ 研修終了後の進路

当院後期臨床研修、その他関連大学・医療機関の後期臨床研修

□ 研修医の出身大学

関西医科大学・大阪大・近畿大・和歌山県立医科大学・大阪公立大他

□ 募集人数

4名

□ 試験日程

2026年8月、9月

□ 選考方法

小論文・面接



専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	△	△		△	△	△			△	△		△	△					

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代	神内	腎臓	膠原	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○	○	○	○	○	○			△		○	○	○
アレルギー	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
△			○		○	○	○	○						



病院PR

当院は、国の指定する政策医療分野（免疫異常、がん、循環器、骨・運動器）をセンター化し、診療に重点を置く一方で、地域中核病院とし、先の領域に留まらず広い診療領域と診療設備を備えています。これらを基盤に、高いレベルの臨床医を目指すプログラムを作成しています。臨床経験豊かな医師やレベルの高いコメディカル職員が、技術や知識だけでなく、医療人としての生き方や病む人に接する姿勢を学び、全人的医療のできる人材の養成を基本の方針としています。そして、「チーム医療」を達成すべく各職種の垣根を越え関わり合いを重要視しています。また、救急医療にも力を入れ南大阪地域に根ざし、更なる信頼を得られる病院を目指します。

臨床研修医の声

□ 研修医 盧 宰賢

当院の臨床研修の魅力は、幅広い診療科が全般的にそろっているところ、上級医の先生に相談しやすいところであると思います。1年目はほぼ全ての内科をローテーションするため様々な症例を診ることができ、志望の診療科に関わらず以降の研修につながることも多いと思います。様々な研修病院があると思いますが、私は大阪南医療センターを臨床研修病院に選んで良かったと思っています。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。



専攻医の声

□ 専攻医 芝元 心一

大阪南医療センターは地域医療を支える役割を担っています。外来から入院、連携病院への紹介から看取りまで、患者さんの半生を共に歩み、自分の診断や治療が患者さんのその後にどう影響したのか経過を追うことができるの当院ならではのメリットです。一方、内科診療科も充実しており、専門性の高い診療や臨床/基礎の研究も行える病院です。地域性と専門性を兼ね備えた貴重な病院であり、充実した研修期間を過ごせます。



研修担当より

□ 初期臨床研修管理医長 工藤 慶太

当院は、内科系・外科系とも専門医・指導医がそろっています。私たちは一緒にその患者さんに対して「最適な診療とはなにか」を考えながら、自分たちが経験してきたように皆さんに「臨床診療の面白さ」を伝えられたいと思います。また、「これをやってみよう」という希望にはできる限りサポートをしたいと思います。皆様と一緒に働けることを楽しみにしております。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部 管理課

担当医師 初期臨床研修管理医長 工藤 慶太

TEL 0721-53-5761

FAX 0721-53-8904

E-mail 411-syomu2@mail.hosp.go.jp





神戸医療センター



病院長名	味木 徹夫
住 所	〒654-0155 兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1
電話番号	078-791-0111
アクセス	神戸市営地下鉄 名谷駅 市営バス76番 神戸医療センター前 下車

病院概要

診療科・医師数																	2026年1月1日現在
内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
4	4	4	6	0	6	0	0	0	1	6	7	5	3	1	2	3	6
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	乳外	形成					計				
1	2	0	0	0	1	0	1	1									64

病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計	
304							304	

1日平均患者数	外来 449件	入院 233件	(2024年度実績)
年間救急受入数	患者数 6,506件	救急車 2,284件	ドクターヘリ 0件
年間手術件数	総数 2,515件	全身麻酔 1,638件	ダビンチ 無
社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用		
福利厚生施設	宿舎 有	院内保育所 有	病児保育室 無

研修体制

35,391

指導医数	24名	2026年1月1日現在
臨床病理検討会（CPC）の実施状況	2回（剖検数 2件）	(2024年度)
学会・研修会への参加費用	支給有り（発表者のみ）	
当 直	臨床研修 2回 / 月平均	専門研修 4回 / 月平均
給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	413,200 円/月	440,100 円/月
2 年 次	413,200 円/月	459,000 円/月
3 年 次	—	477,200 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

研修の特徴	・ 外科、精神科、産婦人科、小児科の科目が必修。 ・ 将来の診療科が決まっている人、決まっていなくても対応できる柔軟性あるプログラム。 ・ 1年次から多くの症例を経験し、基本的な診療手技や検査手技が習得できる。
-------	---

研修終了後の進路	神戸医療センター常勤職員、神戸大学医学部附属病院 他
研修医の出身大学	神戸大学、香川大学、徳島大学、鳥取大学、熊本大学、近畿大学など

募集人数	5名
試験日程	8月7日(金)及び8月28日(金)の2回（予定）
選考方法	小論文及び面接



専門研修

基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	△	△		△	△	△	△				△	△	△					

サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	△						○				△	○	
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						
						○								



病院PR

当センターは、基本理念である「すべての人の立場にたった医療サービスの提供」を踏まえて、5つの基本方針を策定しています。

- (1) 人権を尊重し、良質・安全な医療サービスを提供します。
 - (2) 政策医療の専門医療施設として医療水準を高め、臨床研究・教育研修・情報発信を行います。
 - (3) 地域の医療機関と緊密な連携を行います。
 - (4) 健全な病院経営につとめます。
 - (5) すべての職員は改善意識と目的意識を持ち、医療サービスの向上につとめます。
- これらの基本方針と理念に沿って、医療環境の厳しい社会情勢の中で、がん・循環器病・育成医療・骨・運動器・呼吸器疾患等の政策医療はもとより、それ以外にも国立病院機構の病院としてふさわしい広域を対象とした高度または専門医療を担えるよう、一般医療も積極的に実施するとともに、病診・病病連携の強化を図っているところ です。
- 2012年に地域医療支援病院として承認されています。

臨床研修医の声

□ 研修医 呼吸器内科専攻医

当センターでは、豊富な症例を経験することが可能です。上級医への報告・連絡・相談はもちろん必要ですが、自由度が高く、自分なりに検査計画を立て、治療方針を考へ、主体的に診療することができました。意欲があればどんどん診療手技も手に入るため、採血やルーート確保、腰椎穿刺、気管チューブ交換など、上級医の先生の指導のもとで数多く経験させて頂きました。研修2年目では、皮膚科や泌尿器科など、希望すればどの科でも研修可能です。各科の垣根が低く、相談しやすい環境であることが当院の魅力のひとつです。他職種の方々も優しく熱意のある方が多く、一緒に処置や検査をして指導してくれました。研修医同士の仲が良いことも魅力であり、経験症例について情報共有をすることで一緒に成長しています。私は臨床研修中に産前産後休暇・育児休暇を取得しましたが、その間も復帰後も、これ以上無い環境で研修させて頂けたと考えています。研修医・専攻医をしっかりとバックアップし、育てようとする素晴らしい病院だと実感しています。

専攻医の声

□ 専攻医 循環器内科専攻医

私は循環器内科を専攻していますが、カテーテル治療や心不全管理など幅広い症例を経験でき、指導医の先生方の丁寧な指導のもとで成長を実感できます。多職種との連携もよく、チーム医療の重要性を感じながら診療に取り組める環境です。関連施設での研修も含めて、専門医取得を見据えた研修が充実しています。他の診療科に進まれた先生方も同様に多くの症例を経験されており、多くの専攻医にとって学びの多い病院と考えます。

研修担当より

□ 内科部長 宮崎 博之

臨床研修は、専門医を目指す前段階として医師の基礎をつくる大事な期間です。神戸医療センターでは、チーム医療の中で基本的な診療の知識や技能をしっかりと身に付けてもらうことを第一に、手術や検査など専門的な手技にも積極的に取り組んでももらえるような研修を行っています。プログラムは、必須研修を終えた後の2年目の8カ月間は自由に研修科を選択でき、将来進みたい科がある人、未だ迷っている人どちらにも応えられる柔軟性のある構成となっています。



トピックス

科の垣根を越えて学びやすいアットホームな環境で、専門研修まで残れます。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口	神戸医療センター研修管理委員会事務局（事務部管理課）
担当医師	内科部長 宮崎 博之
T E L	078-791-0111
	[原則としてメールでお問い合わせください]
F A X	078-791-5213
E-mail	412-kenshu_j@mail.hosp.go.jp





姫路医療センター



病院長名	河村 哲治
住 所	〒670-8520 兵庫県姫路市本町68
電話番号	079-225-3211
アクセス	JR 姫路駅よりバス10分または徒歩20分

病院概要

2026年1月1日現在														
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	外	小	産	整	眼
0	18	15	2	0	0	7	9	0	0	0	0	0	3	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	リウ	緩和	形成	血	乳	外	糖	計
4	0	0	0	1	2	0	3	1	1	1	1	1	1	77

2025年10月1日現在							
一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
405							405

- 診療科・医師数
- 1日平均患者数 外来 503件 入院 283件 (2024年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 5,125件 救急車 2,950件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 2,640件 全身麻酔 1,845件 ダビンチ 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 有

研修体制

- 指導医数 26名 2026年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 3件) (2024年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 臨床研修 2回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	407,800 円/月	529,500 円/月
2 年 次	407,800 円/月	544,500 円/月
3 年 次	—	559,500 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・手を出させる実践主体の研修
 - ・各科の垣根が低く相談しやすい環境
 - ・各自のペースにあわせて成長していけるスタイル
- 研修終了後の進路 当院専攻医、他院専攻医
- 研修医の出身大学 京都大学、高知大学、兵庫医科大学 他
- 募集人数 3名
- 試験日程 2026年8月下旬 (予定)
- 選考方法 小論文・面接



専門研修

基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○				△		△			△									

サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
内	内	内	液	代	内	臓	リフ	外	外	外	外	外	診	治
○		○						○	○			○		
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	泌	尿						
						鏡	病	病						
						○								



その他特記事項

■基幹施設	
内科専門医研修国立病院機構姫路医療センタープログラム	
■連携施設	
兵庫大外科専門研修プログラム	京都大学広域連携専門研修プログラム
神戸大学耳鼻咽喉科専門研修プログラム	京都大学整形外科専門研修プログラム

病院PR

当院は、世界遺産姫路城の旧城郭の一角に位置し、閑静で緑豊かな環境にあります。姫路駅までも徒歩20分と好立地です。「地域がん診療連携拠点病院」「地域災害医療センター」などの機能を備え、地域の基幹病院として医療を支えています。多彩な症例を経験して実践的なプライマリ・ケアが修得できます。さらに、ICUのほか呼吸器センター・消化器センターが設置されており、呼吸器系・消化器系の機能充実を行っています。当院の医療に携わり、診断・処置技術を学びませんか。経験豊かなスタッフがあなたの研修をサポートいたします。

臨床研修医の声

□ 研修医 研修医一同

小回りのきく中規模病院の特長を生かして、各自のペースを尊重した研修スタイルを送ることができます。呼吸器内科や消化器内科では、模型にて気管支鏡検査や消化管内視鏡検査のトレーニングを行った後、上級医の先生に指導してもらいながら手技を習得していきます。また、救急科ではドクターカーに乗りし、現場での処置を行うなど、普通の救急では経験できないような症例にも出会うことができます。



専攻医の声

□ 専攻医 消化器内科専攻医

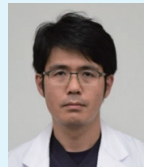
当科では主治医制とチーム制両方の良いところを取り入れています。主治医制では主治医として患者をみるので成長速度が早く、上級医がマンツーマンで指導し、安心して研鑽を積めます。チーム制はチーム内で情報を共有し主治医不在時もフォローの体制を確立しています。また、充実したサブスペ研修を行える体制も整えています。その他、専攻医は地方会の発表で研鑽を積み、いい演題があれば海外でもチャレンジ可能な環境です。



研修担当より

□ 呼吸器内科医長 鏡 亮吾

当院では、救急初期対応を含めたプライマリ・ケアから最先端の専門的診療まで幅広く研修し、医師としての礎を築くことができます。中規模病院の特長を生かし、個々のニーズにきめ細かく対応した個別的な研修が可能です。先生方が2年間充実した研修生活を送り確固とした臨床能力を身につけられるよう全力でサポートしていきます。



トピックス

救命処置をより早く行うために姫路市消防局や周辺消防本部と連携し、医師を現場に派遣する「ドクターカー」を運用しています。また、研修医勉強会により基本的な知識、技術を学ぶことができます。



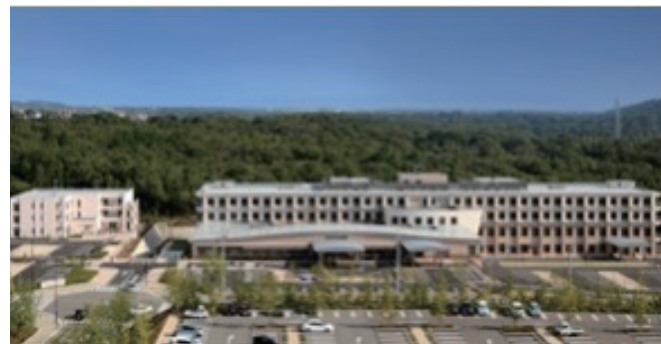
お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部 管理課
- 担当医師 呼吸器内科医長 鏡 亮吾
- T E L 079-225-3211
- F A X 079-225-8310
- E-mail 413-sy@mail.hosp.go.jp





兵庫あおの病院



病院長名	村松 三四郎
住 所	〒675-1327 兵庫県小野市市場町926-453
電話番号	0794-62-5533
アクセス	神戸電鉄粟生線市場駅から徒歩約20分

病院概要

診療科・医師数																	2026年1月1日現在					
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	外	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻	計
1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リ	ハ	ア	レ	精	救	急	病	理	感	内	他										
0	0	0	0	0	0	0	0	2								9						

病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち重心	一般うち重心	結核	精神	感染症	療養	計
50	200							250

□ 1日平均患者数	外来	36件	入院	221件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	159件	救急車	17件	ドクターヘリ	0件
□ 年間手術件数	総数	2件	全身麻酔	0件	ダビンチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿舎	有	院内保育所	有	病児保育室	無

研修体制

□ 指導医数	3名	2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況	0回（剖検数 0件）	(2024年度)
□ 学会・研修会への参加費用	支給あり（発表者のみ）	
□ 当 直	臨床研修 0回 / 月平均	専門研修 0回 / 月平均
□ 給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	350,000 円/月	350,000 円/月
2 年 次	350,000 円/月	350,000 円/月
3 年 次	—	350,000 円/月

研修概要

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△																		

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	質	外	外	外	外	外	診	治
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

□ その他特記事項

重症心身障害医療にも関わることができ、医療に対する視野の広い臨床医となり得る研修が可能。内科専門研修については、北播磨総合医療センターと京都府立医科大学附属病院の特別連携施設として様々な症例を経験することができる。

トピックス



外来診療の様子



外来ホール

病院PR

当院は、重症心身障害児（者）の住宅支援を含む専門医療を提供するとともに、呼吸器、消化器などの悪性疾患をはじめとして、循環器疾患に対して、骨・運動器疾患などの患者などに対して、地域のニーズに応えた医療を行っています。

重症心身障害児（者）医療に関しては200床を有し、長期入所に加えて、2005年2月からは通所事業、2016年12月からは通園者の入浴サービス及び障害児（者）地域療育在宅巡回訪問相談支援事業、2008年8月からは日中一時支援事業を開始し、重心・一般両分野において地域医療を支える存在として在宅医療に取り組んでいます。

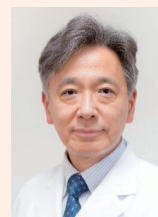


研修担当

□ 院長 村松 三四郎

当院は、新専門医制度における北播磨医療センター及び京都府立医科大学附属病院の内科専門研修特別連携施設として専攻医の受入れを実施しております。

また、内科、外科関連分野の専門医として、基本的な病態の理解と科学的な思考能力、臨床に役立つ手術や処置の習得、臨床医としての役割と患者への接し方を自覚できる医師の形成、自ら問題を発見・解決する能力を習得することも目的としています。



お申込み・お問い合わせ

照会窓口	管理課 庶務班 庶務係
担当医師	院長 村松 三四郎
T E L	0794-62-5533
F A X	0794-62-5757
E-mail	414-shomu@mail.hosp.go.jp





兵庫中央病院



病院長名	藤原 英利
住 所	〒669-1592 兵庫県三田市大原1314
電話番号	079-563-2121
アクセス	JR 三田駅から神姫バスに乗り（三田駅北口～中央病院前）

病院概要

診療科・医師数															2026年1月1日現在				
内	呼	消	内	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻
8	0	4	0	11	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	他							計					
0	0	0	0	0	0	0	1							28					

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重	一般うち軽	結核	精神	感染症	療養	計	
300	50	100	10				460	

□ 1日平均患者数	外来	226件	入院	391件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	171件	救急車	151件	ドクターヘリ	0件
□ 年間手術件数	総数	343件	全身麻酔	162件	ダビンチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿 舎	有	院内保育所	有	病児保育室	無

研修体制

□ 指導医数	2名	2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況	0回（剖検数 2件）	(2024年度)
□ 学会・研修会への参加費用	支給有り（発表者のみ）	
□ 当 直	臨床研修 0回 / 月平均	専門研修 0回 / 月平均
□ 給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	545,100 円/月	570,800 円/月
2 年 次	545,100 円/月	585,400 円/月
3 年 次	—	600,100 円/月

研修概要

臨床研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名	・神戸大学医学部附属病院
---------	--------------

□ 研修の領域	脳神経内科、内科、消化器内科
---------	----------------

□ 研修の特徴	全人的な科学的根拠に基づいた医療を実践し、プライマリー・ケアをはじめとした様々な基本的診療能力をより効率的に研修医が身に付けられるようなプログラムとなっています。プログラムの概要は下記の3コース。 A コース：2年間基幹型病院で研修を受ける B コース：基幹型病院で1年目研修を行い、2年目研修は主に協力型病院で受ける C コース：1年目研修を主に協力型病院において行い、2年目研修は基幹型病院で受ける
---------	--

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△				△		△												

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
内	内	内	液	代	内	臓	リッ	外	外	外	外	外	診	
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	泌	尿						

□ その他特記事項

兵庫県における神経難病拠点病院である当院では、連携病院として神経難病の基礎的、専門的医療の研修を実施予定。一方、消化器、代謝分野でも主に高齢者や障害者を中心とした専門研修を実施予定。

病院PR

兵庫中央病院は、神経筋難病、筋ジストロフィー、重症心身障害や結核・呼吸器疾患に関する専門医療を行う兵庫県の拠点病院として、広く県内外からの信頼を得てきました。又近隣の医療機関との相互連携を保ち、地域医療にも大きく貢献しております。今後さらにこれら専門医療を充実させていくとともに、内科（消化器・糖尿病・代謝・循環器など）・消化器外科・呼吸器外科・整形外科などの診療にも重点を置いて、地域医療に積極的に取り組む総合病院として発展してゆきます。

■ 専門医資格関連情報

神経学会専門医制度教育施設、糖尿病学会認定教育施設、消化器病学会認定施設、外科学会専門医制度修練施設、認知症学会教育施設

研修担当

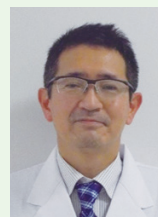
□ 副院長 二村 直伸

当院は、協力型病院であり、臨床研修においては、神戸大学と協同で行います。

専門研修は別記各科で行っており、脳神経内科・消化器内科の専門医資格取得目的とする研修を行っています。

研修修了後は、医師経験年数を考慮し、正式医師としての採用も可能です。

優れた指導医と多くの症例で充実した研修がじっくり行えます。



トピックス

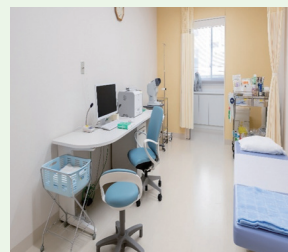


脳神経内科医師

多岐にわたる神経変性疾患の急性期から慢性期までをひととおり経験できると考え、兵庫中央病院を選びました。また、脳神経内科医の数も多く、様々な先生から優しく丁寧にご指導を頂く機会も多く、研修を受ける上で非常に有意義なものだと思います。さらに、他科との垣根も低く、気軽にコンサルト出来る点もよかったです。脳神経内科をはじめとした内科の研修を自分のペースでやっていくことが出来るのも大きな特徴だと思います。



外来受付



診察室

お申込み・お問い合わせ

照会窓口	事務部 管理課 給与係
担当医師	副院長 二村 直伸
T E L	079-563-2121
F A X	079-563-4626
E-mail	futamura.naonobu.hu@mail.hosp.go.jp





奈良医療センター



病院長名	永田 清
住 所	〒630-8053 奈良県奈良市七条2-789
電話番号	0742-45-4591
アクセス	近鉄西ノ京駅から奈良交通奈良県総合医療センター行き（奈良医療センター経由）バス、奈良医療センター下車。近鉄西ノ京駅から徒歩約15分。

病院概要

□ 診療科・医師数 2026年1月1日現在														
内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	心	外	小	産	整
7	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	3	0	0	1
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	他	ペ	イ
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2			
														計
														21

□ 病床数（医療法病床数） 2025年10月1日現在							
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計
174	100	36	27				337

- 1日平均患者数 外来 167件 入院 278件 （2024年度実績）
□ 年間救急受入数 患者数 811件 救急車 426件 ドクターヘリ 0件
□ 年間手術件数 総数 153件 全身麻酔 80件 ダビンチ 無
□ 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
□ 福利厚生施設 宿 舎 有 院内保育所 無 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 11名 2026年1月1日現在
□ 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件）（2024年度）
□ 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
□ 当 直 臨床研修 2回 / 月平均 専門研修 2回 / 月平均
□ 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	536,700 円/月	571,700 円/月
2 年 次	550,600 円/月	592,300 円/月
3 年 次	—	612,600 円/月

研修概要

臨床研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

奈良県立医科大学附属病院・奈良県総合医療センター、近畿大学医学部奈良病院、市立奈良病院、国立病院機構京都医療センター

□ 研修の領域

内科（呼吸器内科、脳神経内科、一般内科）、脳神経外科

□ 研修の特徴

①呼吸器内科：呼吸器疾患センターおよび奈良県下で唯一の結核病棟（27床）に集まる豊富な症例を、気管支鏡の習得から治療まで学習。②脳神経内科：県内唯一の筋ジストロフィーとパーキンソン病などの神経難病の病棟で、多くの貴重な先天性あるいは神経変性疾患を学ぶことができる。日本神経学会の教育施設として電気生理による神経・筋診断や、長時間ビデオ脳波モニタリングを中心とした脳波を豊富な症例をもとに詳しく学ぶことができる。③脳神経外科：奈良県立医科大学脳神経外科研修プログラムの関連施設として3人の指導医で指導。特に機能的脳神経外科領域（てんかん、定位脳手術）の手術は毎週1例はおこなわれていて、深部脳刺激の方法と効果も学習できる。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
小	児	膚	神	産	婦	外	科	科	科	科	科	科	科	科	急	外	ハ	診
△										△								

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	質	外	外	外	外	外	診	治
		△			△									

ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿
○		○						病

□ その他特記事項

①専門医研修プログラムとして、基幹施設から専門研修を受け入れ、内科・脳神経内科・脳神経外科の研修をおこなっています。②呼吸器については、奈良県立医科大学附属病院を基幹病院とした呼吸器専門プログラムに連携施設として参加しています。さらに当院で研修を行うことにより、アレルギー専門医の取得が可能です。③老年病専門研修プログラム、病院総合診療専門医プログラムの基幹施設となっています。④脳神経内科は日本神経学会の教育施設であり、神経内科専門カリキュラムに従って研修後、神経内科専門医受験資格がえられます。そのために厳密な指導をします。⑤脳神経外科は機能的脳神経外科領域の技術習得ができ、日本定位・機能神経外科学会の技術認定が可能です。

病院PR

当院は奈良市の西部、西ノ京に位置し、病院からは万葉集に名高い勝間田池（大池）に姿をうつす薬師寺の双塔や唐招提寺の森が一望できます。たいへん空気の良い療養に適した環境で、結核、神経難病、重度心身障害を主とした政策医療と、亜急性期から慢性期に対応した地域に密着した一般診療を提供しています。専門医が最先端の知識をもとに定期的カンファレンスをひらき、疾患を様々な角度から検討し治療に当たります。

研修担当

□ 副院長 玉置 伸二

他院では経験できない3つの研修の特徴があり1県内で唯一の結核病棟があり、抗酸菌感染症、難治性・重症喘息、睡眠時無呼吸症候群などの呼吸器疾患が豊富に学べます。2県内唯一の筋ジストロフィーやパーキンソン症候群などの、急性期病棟の研修では決して経験できない神経内科疾患の治療を学べます。3機能的定位脳手術技術認定施設として、深部脳刺激療法をはじめとする機能外科の治療を学べます。



トピックス



てんかんセンターでは長時間ビデオ脳波モニタリングの結果をカンファレンスで検討しています。脳神経外科は、他施設ではあまり行っていないてんかん外科や機能脳神経外科を主な診療としています。すなわち内服でコントロール困難な難治性てんかんに対する外科治療[脳梁離断、焦点切除、迷走神経刺激療法、深部脳刺激療法（DBS）]、またパーキンソン病や振戦、ジストニアなどに対してDBSや凝固手術、痙攣に対してバクロフェン髄注療法（ITB）、難治性性疼痛に対して脊髄刺激療法（SCS）を行っています。呼吸器疾患センター（2013年より）では重症喘息に対する気管支サーモプラスティや生物学的製剤による治療をおこなっています。

お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部 管理課 庶務班長
担当医師 副院長 玉置 伸二
TEL 0742-45-4591
FAX 0742-48-3512
E-mail 416-info@mail.hosp.go.jp



104



南和歌山医療センター



病院長名	橋爪 俊和
住 所	〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27-1
電話番号	0739-26-7050
アクセス	JR 紀勢本線（きのくに線）紀伊田辺駅 明光バス「南和歌山医療センター前」で下車

病院概要

診療科・医師数																	2026年1月1日現在
内	呼	消	内	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
6	4	4	3	0	4	0	0	2	5	2	0	4	1	1	2	4	2
泌	リハ	ア	精	救	病	感	内	歯					計				
0	1	0	1	5	1	0	2						54				

病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち軽心	結核	精神	感染症	療養	計	
316							316	

□ 1日平均患者数	外来	431件	入院	243件	(2024年度実績)	
□ 年間救急受入数	患者数	7,328件	救急車	3,692件	ドクターヘリ	61件
□ 年間手術件数	総数	1,623件	全身麻酔	976件	ダビンチ	無
□ 社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用					
□ 福利厚生施設	宿舎	有	院内保育所	有	病児保育室	無

研修体制

指導医数	25名	2026年1月1日現在
臨床病理検討会（CPC）の実施状況	1回（剖検数 1件）	(2024年度)
学会・研修会への参加費用	支給有り（発表者のみ）	
当 直	臨床研修 0回 / 月平均	専門研修 3回 / 月平均
給与（目安）	※当直手当等は別途支給	

	臨床研修	専門研修
1 年 次	500,000 円/月	550,000 円/月
2 年 次	500,000 円/月	600,000 円/月
3 年 次	—	650,000 円/月

研修概要

臨床研修

基幹型臨床研修病院

- 研修医の自主性を尊重したプログラム
- 1年目はプライマリーケアの習得を目標とし、2年目からは希望に添った専門性を高める研修を受けることが可能
- 和歌山県内の各基幹型病院での研修も可能

□ 研修終了後の進路 他医療機関に採用

□ 研修医の出身大学 近畿大学、和歌山県立医科大学、大阪医科大学、岩手医科大学、高知大学

□ 募集人数 2名

□ 試験日程 随時実施

□ 選考方法 書類選考・面接



専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△		△			△					△	△	△			△			

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
内	内	内	液	糖	内	臓	リフ	外	外	外	外	外	診	治
	△	△						○	△				○	○
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

病院PR

平成16年の独立行政法人化後、地域の医療ニーズを考え、17年に緩和ケア病棟、18年に救命救急センターを開設し、24年にはヘリポートも完成し、紀伊半島南半分からの重症救急患者さんを24時間体制で受け入れています。当院の職員には、超急性期医療から最新がん治療、終末期医療までをカバーする能力が求められ、当院の伝統である「一丸となって取り組む能力」を基に、「思いやりのある医療」の基本理念を実践すべく日夜努力しています。「医療の質」の向上が問われる昨今、高額機器の充実のみならず、愛情溢れる温かい心を持つ職員がそろうことで質の向上が可能であることを肝に銘じ、職員一同力を合わせて励んでいます。

臨床研修医の声

□ 研修医 今栄 駿介

当院で働いているスタッフの方々は、とても親切で、分からないことがあれば丁寧に教えていただけます。研修医の数が少ないので、見たい症例や、やりたい症例について、関係する先生にお声かけしておけば、高い確率で経験することができます。また、マンツーマンでしっかりと指導を受けることができます。協力病院として定期的に研修医を受け入れているので、他の研修医と交流もあり、相談しやすく楽しい職場です。



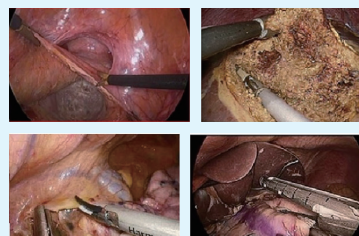
研修担当より

□ 院長 橋爪 俊和

当院は和歌山県の紀南地方田辺市にあり、パンダの町でも有名な白浜町に隣接するベッド数270床の中規模病院です。近くに白浜空港があり、約1時間で東京まで行けます。当院の特徴として、救急医療から慢性期医療、終末期医療まで幅広く医療を行っています。救急医療では、救命救急センター内に22床のベッドを有し、1次救急から3次救急まですべて行っており、当院の位置する田辺地区・西牟婁地区の約48%の救急を受けています。また、ヘリポートとドクターカーを有し、当院の救急医は24時間オンコールで救急患者に対応しています。一般医療では通常医療のほか、院内がんセンターが組織化されており、手術療法、化学療法、放射線治療、がん相談、緩和医療と、がん医療に対しても充実しています。当院では、どんな患者さんであっても自分で診て、頭で考え、上級医の下で自分でできることはして、そして、自分にできることを少しずつ増やしていくことが臨床研修であると考えています。また、当院のカリキュラムの特徴としては、2年目から専門を意識した研修を受けられ、自由に研修する科を決められ、スケジュールを数カ月単位でも変更できる可変性があります。当院のような病院は、一例一例を深く考え、病態の本質を考えて診療することを学べる環境だと思っています。風光明媚な中規模病院で研修を試してみませんか？待っています。



トピックス



食道・胃・小腸・大腸・肛門などの消化器疾患に対する最新の治療法を提供しています。肝臓癌・膵臓癌などの高難度手術が可能であるだけでなく、良性疾患における腹腔鏡手術に対する指導者の資格である日本内視鏡外科学会技術認定医も擁しています。特に当院では技術的特性をいかなる根治性・機能温存を求めつつ体にやさしい腹腔鏡手術を積極的に行っています。現在、胸腔鏡併用の食道癌手術・胃全摘術・肝切除術・直腸癌に対する永久的人工肛門を回還する自然肛門温存手術など質の高い高難度の腹腔鏡手術を行なっています。

お申込み・お問い合わせ

照会窓口	事務部 管理課 庶務係長
担当医師	院長 橋爪 俊和
T E L	0739-26-7050
F A X	0739-24-2055
E-mail	418-syomu@mail.hosp.go.jp





和歌山病院



病院長名	南方 良章
住 所	〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町大字和田1138
電話番号	0738-22-3256
アクセス	JR 紀勢本線（御坊駅）、御坊南海バス（和歌山病院前）

病院概要

診療科・医師数																			2026年1月1日現在					
内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	心	外	脳	小	産	婦	整	外	眼	耳	鼻	皮膚	放	麻	計
1	5	0	0	1	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
泌	リ	ハ	ア	精	神	救	急	病	理	感	内	他												
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												12

□ 病床数（医療法病床数）								2025年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計	
86	159		15				260	

- 1日平均患者数 外来 72件 入院 200件 （2024年度実績）
- 年間救急受入数 患者数 400件 救急車 148件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 118件 全身麻酔 80件 ダビンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

研修体制

- 指導医数 3名 2026年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2024年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 臨床研修 0回 / 月平均 専門研修 0回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	臨床研修	専門研修
1 年 次	—	550,000 円/月
2 年 次	—	600,000 円/月
3 年 次	—	650,000 円/月

研修概要

臨床研修

協力型臨床研修病院

□ 基幹病院名

- ・和歌山県立医科大学附属病院
- ・国立病院機構南和歌山医療センター

□ 研修の領域

呼吸器内科・感染症（特に結核）・地域医療・重症心身障害児（者）医療

□ 研修の特徴

- ・呼吸器内科・脳神経内科専門領域とその関連領域の系統的な研修で、視野の広い研修をはぐむというコンセプトのもとで他職種との意思疎通を図ったチーム医療の実践および地域での他の病院・診療所とも協力したスムーズな診療を実践しています。
- ・重症心身障害児（者）病棟や結核病棟もあり、県内各保健所の保健師との定期的 DOTS 会議等もあり、様々な複合的疾患患者の診療を行うことが可能です。

専門研修

□ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	鼻	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△	△			△															

□ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
内	内	内	液	代	内	臓	質	外	外	外	外	外	診	治

ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿
						鏡	泌	病

□ その他特記事項

- ・内科（特に呼吸器内科）の初診外来や結核を含む呼吸器・内科疾患全般を新規入院から担当していただくことで、診断から治療に至るプロセスを幅広く経験できます。
- ・毎週症例検討会やカンサーボードを行っており、専門医習得に必要な知識や技能を深める機会を設けています。

病院PR

呼吸器疾患、神経系疾患、胸部・血管外科の専門病院として、また、政策医療である結核、重症心身障害、神経難病の専門病院として、県内でも極めて重要な病院のひとつです。特に呼吸器内科・呼吸器外科を一体化させた呼吸器センターを有し、より高度で専門性の高い診療体制を整えています。脳神経内科疾患に対しても幅広く積極的な診療を行っており、核医学検査を用いたパーキンソン病や早期の認知症の診断も行っています。外科分野では、女性乳腺外科医による乳癌検診・治療や、血管外科医による動静脈疾患やフットケアにも積極的に取り組み、安全で安心な外科治療を行っています。また、開放型病院、地域医療支援病院として地域連携を充実化させており、「拠点型結核相談支援センター」の設置により結核に関する相談対応を行っています。さらに、臨床研究や臨床試験に積極的に取り組み、新たなエビデンスの発信にも努めています。

研修担当

□ 診療部長 小野 英也

呼吸器・脳神経疾患の専門性を生かしスタッフ一丸となり地域医療を実践している病院です。入院だけでなく外来診療にも携わってもらうことで、プライマリケアから専門知識、技術を習得できます。特に呼吸器疾患は多種多様で幅広く診療していただけます。結核や肺がん手術症例などについての検討会を行っており、呼吸器疾患を包括的に学ぶことができます。本院では結核を中心として、空気、飛沫、接触感染対策の臨床経験が可能で、将来どの分野に進んだとしても必要とされる感染対策の基礎と実践を学ぶことができます。また、複合疾患を持った高齢者の診療もサポートいたします。臨床研究も積極的に行っており、メディカルサイエンスを学ぶことができます。これらの専門性を生かし、チーム医療、地域医療の一員として一緒に働ける医師を求めます。



トピックス



平成30年1月より、僻地診療所との間でテレビ会議システムを用いて呼吸器疾患患者に対する遠隔診療を開始し、近隣の診療所でも専門医の診察を受けられることとなり、僻地の多い本県では極めて期待されています。また令和2年8月より脳神経内科医による訪問診療を開始し、通院困難者に対する新たな診療体制を構築しました。

お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部 管理課 庶務係長

担当医師 診療部長 小野 英也

T E L 0738-22-3256

F A X 0738-23-3104

E-mail 419-kanri@mail.hosp.go.jp

